

ぐるグルドライブクイズR-6「富士十湖を探る(前編)」 解答用紙

チーム名	正解	走行日	
ドライバー		ナビゲーター	
送付先住所	〒		
	氏名	TEL	
ハンドルネーム			←成績表に実名を出したくない場合
DRCへの参加		DRCへの掲載	

クイズ解答欄

黄色部分は必須項目、送付先に記載の方を代表者とみなします

Q-A	ドライブクラス	ラリークラス
距離計測	距離が短い順に番号を記入(1,2,...)	距離を記入(0.01 km単位)
CP		
S~1 CP	10	13.69 km
1~2 CP	3	4.87 km
2~3 CP	5	8.70 km
3~4 CP	8 (or7)	9.16 km
4~5 CP	9	9.24 km
5~6 CP	1	2.53 km
6~7 CP	7 (or8)	9.14 km
7~8 CP	2	3.43 km
8~9 CP	11	19.39 km
9~10 CP	4	6.62 km
10~F CP	6	8.76 km

Q-B	14
Q-C	山梨百名山 都留市二十一秀峰 新花の百名山
Q-D	夫婦木、山ノ神のフジ (上暮地山神社のイタヤカエデ)
Q-E	イニシャルや名前が20人以上書き添えられているから
Q-F	めだかの学校
Q-G	弁財天
Q-H	22
Q-I	駐車区画線が引かれた上に建造されていることから
Q-J	(中央アルプスではなく)北アルプス
Q-K	CO2ゼロで除草できます
Q-L	いー、い
Q-M	地図の方位が逆 or 「中央市観光案内」の有無
Q-N	225cm
Q-O	手前の石碑に「大正11年4月10日」「渡初」とあり、現在の橋の完成日「昭和48年1月」より古い

参加クラス	
使用車	
使用トリップメーター	
トリップメーター表示	

Q-X1	スッキリ
Q-X2	佐々木則夫
Q-X3	4CP
Q-X4	5CP
Q-X5	全国直売所甲子園
Q-X6	FCP

ぐるグルドライブクイズRound-6「富士十湖を探る(前編)」  
最終成績

◆ラリークラス

順位	チーム名	代表者	QA											QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL	QM	QN	QO	QX1	QX2	QX3	QX4	QX5	QX6	小計	総減点	解答受領日	DRC参加
			S / 1	1 / 2	2 / 3	3 / 4	4 / 5	5 / 6	6 / 7	7 / 8	8 / 9	9 / 10	10 / F	小計	富士山写真	九鬼山	山神社	明見湖壁画	石碑校長	七福神	歯車の歯数	展望台	アルプス	やぎ	Iの表記	表裏の相違	ブロック長	橋架け替え	何だか〇〇	サイン	鈴蘭外灯	元気母さん	初代優勝				
1	(WI)TH	松本 純弘	0	1	1	0	1	0	0	1	4	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	10月26日	○
2	DANGAN CLUB	矢木 雅人	0	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	9	11月8日	○
3	アンドロメダ	泉 直樹	1	0	0	0	2	1	0	1	2	0	1	8	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	11月10日	○	
4	Cleyeras(クレイラズ)	榑原 修	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	5	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	6	11	8月27日	○		
5	食うらん	岸 憲司	0	0	1	0	2	1	0	1	2	0	1	8	0	0	2	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	13	9月23日	○		
6	チーム やっても一た!	関 康成	1	1	0	0	2	0	1	0	4	2	1	12	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5	17	8月26日	○		
7	TEAMうましか	堀口 泰夫	2	1	0	0	0	0	1	1	5	3	1	14	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	4	18	11月8日	○		
8	MAC	小瀬 誠	1	1	3	1	0	1	0	0	1	1	2	11	2	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	2	0	10	21	7月30日	○	
9	中古でGO!	長谷部 章	1	1	1	0	2	0	1	1	5	3	2	17	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	21	8月8日	○		
10	つれづれ	山本 英雄	1	0	1	1	0	0	1	1	5	2	2	14	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	7	21	8月16日	○		
11	チーム山の音	旗野 勝美	0	1	0	0	2	0	1	0	4	1	1	10	1	2	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	0	11	21	11月10日	○	
12	1円70銭	1円70銭	1	0	1	2	3	0	1	1	4	1	0	14	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	7	21	11月10日	○	
13	BRLガシー	辻本 隆光	0	1	1	0	0	1	0	1	4	2	1	11	0	2	2	0	0	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	11	22	10月24日	○	
14	マリモスターズ	マリモスターズ	0	0	0	1	1	1	0	2	3	0	1	9	1	2	2	0	0	2	1	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	14	23	11月10日	○	
15	Team Lucky Oda	渡辺 俊夫	1	7	0	0	1	0	1	1	4	2	0	17	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	8	25	11月9日	○	
16	チームまさる	岩泉 勝	10	0	1	1	1	1	1	0	0	1	3	19	1	0	2	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	0	0	2	0	15	34	10月26日	○		
17	頭文字J	藤原 啓史	1	1	0	0	3	0	2	2	10	5	4	28	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	7	35	11月10日	○		
18	キツツキ	田辺克則	1	0	1	1	10	2	0	2	3	2	1	23	2	0	0	0	0	0	2	0	1	2	0	2	2	0	0	0	2	0	13	36	11月5日	○	
19	オジョウトジヤ	黒田 正彦	1	2	1	2	1	1	0	2	4	4	1	19	2	2	2	0	0	2	2	2	2	1	2	2	2	0	2	0	0	2	0	27	46	10月8日	○
20	Prin	熊沢 裕	3	1	10	10	4	0	2	3	7	7	1	48	2	2	2	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0	2	0	0	18	66	10月13日	○		
21	チーム智	山崎 輝彦	6	10	2	5	3	1	8	3	10	9	10	67	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	2	0	10	77	8月25日	○	
22	NakBI32	NakBI32	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	110	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	2	0	12	122	11月4日	○

◆ドライブクラス

1	ジバジバ亀さん	秋元二三夫	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3	2	2	2	0	0	0	2	2	0	1	2	0	2	2	0	0	0	2	0	19	22	10月11日	○
2	美女とハゲ	ミナミ	1	1	2	2	3	0	0	0	0	4	4	17	2	0	2	0	2	2	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	2	0	16	33	11月8日	○

ぐるグルドライブクイズ round-6「富士十湖を探る(前編)」

◆全体

総勢24チームにご参加頂きました。比較的走りやすかったという声が多く寄せられました。四尾連湖への往復は山道だったものの、ずっと殆ど2車線道路でしたからね。選定したCPの中では、明見湖のハス、芦川村の古民家、元気なお母さんの店、眺望の良い八代ふるさと公園、が特に多くの感想が寄せられました。以下に各クイズの解説を記します。



◆クイズ解説

Q-A(距離計測)

今回は総じて優秀でした。ただ距離が長くカーブも多い四尾連湖への往復区間は、他の区間に比べて減点が多い傾向になっています。そんな中で、この区間を僅かな減点に抑えた方も数名おられます。補正が効を奏したのか、AE86と傾向が一致したのか、これは大したものです。特筆すべきは榊原さんで、前回(ぐるグルドライブクイズR-5)では距離クイズだけで67点も減点があったのに、今回はダントツ1位の減点5、この豹変の影に何があったのか気になります。

その他興味深いところでは、距離計測にスマホAPLを使われた方がおられました。減点1の区間もあるのですが、減点10も。市街地は誤差が小さくなるが山道になるほど誤差が大きい傾向でした。またDR初参加が両クラスに1名ずつありました。クイズの出来も悪くなく、今後が楽しみです。

なお今回も、幸いにして通行止めはなく、全チーム無事完走です。

Q-B(富士山の写真) 正解率=42%

スタートライン横の観光案内板からの出題です。いろいろ出題ネタがある看板ですが、R-6、R-7連作の主演である富士山にちなんだ出題としました。ポイントは2つありました。まず案内板の表裏とも対象となること。出題写真に惑わされたのか、裏面を数えず「7つ」という解答が結構ありました。誤差減点ですが最大2点が適用されているので、大きな減点にはなりません。もう1つ、写真内に富士山の写真が写りこんでいるものがあり、これも富士山の写真に違いありません。これを含めなかった方は減点1となりました。最初のクイズながら、落とし穴が2つもある、とてもいやらしいクイズでした。



1 高川山 D1 (山梨百名山)	2 九鬼山 E2 (山梨百名山)	3 高畑山 G2 (山梨百名山)
4 朝日山 G3 (赤坂ヶ岳)	5 菜畑山 G4 (山梨百名山)	6 今倉山 F4 (山梨百名山)
7 赤岩 F4	8 二十六夜山 E4 (山梨百名山)	9 文台山 D4
10 御正体山 E5 (山梨百名山)	11 石割山 D6 (山梨百名山)	12 鹿留山 C5
13 杓子山 C5 (山梨百名山)	14 倉見山 C4	15 木無山 A3
16 三ツ峠山 A3 (山梨百名山)	17 御巢簾山 A2	18 清八山 A2
19 本社ヶ丸 A2 (山梨百名山)	20 鶴ヶ島麓山 B2	21 城山 D2

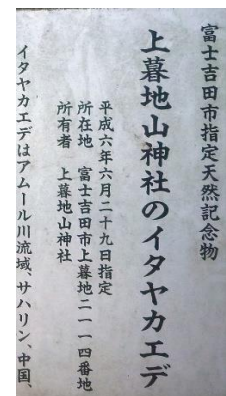
Q-C(九鬼山) 正解率=71%

地図の欄外「都留二十一秀峰」の紹介欄に九鬼山があり「山梨百名山」が付記されています。これに加え、地図内の九鬼山の横には、「新日本花の百名山」を合わせた3つが載っています。マップ上で九鬼山を見つける手間を惜しんだ方は不正解となりました。



Q-D(山神社) 正解率=50%

この山神社へのコマ図でミスコースした方が多かったです。注意していても細い道への分岐で気がつきにくいので無理ありません。ここには全部で3つの天然記念物があります。このうち「上暮地山神社のイタヤカエデ」は迷うところですが、調べたところ「上暮地山神社」はこの山神社を指しており、正解に含めます。ただ現地判断するのは難しいので他の2つだけでも正解とします。



ぐるグルドライブクイズ round-6「富士十湖を探る(前編)」

Q-E(明見湖壁画) 正解率=100%

以前はここに壁画はありませんでしたが、今回ひさし振りに訪れ、地元愛に溢れる楽しい絵で埋め尽くされているのを見て、出題しない訳にはいきません。数えものも可能でしたが、判定が微妙だったり出題には実は苦勞しました。結果、微妙なものがあっても影響ない形で、数えもの出題を感じさせない問題文に仕上げました。

全員正解はこちらも嬉しい結果です。皆さんにこの壁画をすみずみまで見てもらったことになりますから。

Q-F(めだかの学校) 正解率=96%

こちらも高い正解率となりました。周辺にある新聞記事や石碑を確認することで正解を得られたと思います。

明見湖を8月に訪れた方は、満開の蓮を見ることができ、その素晴らしい眺めを讚える複数の感想をいただきました。



Q-G(七福神) 正解率=88%

七福神に詳しい方は出題写真だけで答が分かったそうです。が、殆どの方はそうはいかないので、この布袋尊の像と見比べて正解が得られる設定にしました。簡単だったと思いますが、それもそのはず、この出題はX問題の伏線だったのでした。

河口湖にもともと七福神信仰があったとは知らず、調べてみると河口湖観光のために芸人きみまろが寄付したものだそうです。湖畔の散策路、よりは七福神めぐり散策コース、という訳かな。



Q-H(歯車の歯数) 正解率=75%

Cafe雅楽で紹介された古民家「藤原邸」に行ってみると、桃やらせんぺいやらお菓子やら、次から次へと歓待を受け、当初予定していませんでしたがクイズを設定し皆さんにも立ち寄ってもらうこととしました。残念ながら私を歓待してくれた方はその後入院してしまいましたが、同じような歓待を受けた参加者もいたようです。

クイズの方は皆さん良い出来でした。さすがに目視での解答は難しく、写真判定に頼ったようです。

Q-I(リニア展望台) 正解率=50%

駐車場の地面を見ると、区画の白線をまたぐように展望台が建てられています。白線自体を消そうとした痕跡もあります。つまり、最初は全面が駐車場だったところに、展望台を後から建てたということになります。いずれの展望台も同じ痕跡がありました。

誤答の方は皆さん深く考え過ぎで、公園と展望台の建設時期を比較したり、書かれている町名の新旧の差で建設時期の前後関係を指摘したものが多かったです。建設日は基礎コンクリートに、町名はパネルにありましたが、いずれも3階建の展望台にしかなく、ガードレールで区切られた展望台の設置時期の説明にならないので不正解としました。



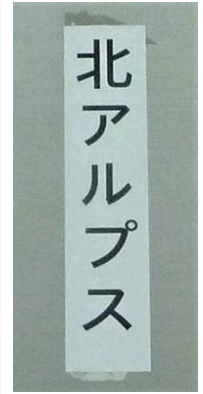


ぐるグルドライブクイズ round-6「富士十湖を探る(前編)」



Q-J(眺望パネルの誤記) 正解率=79%

このパネルは標高の間違いも多かったですが、アルプスの名前を間違えるのはあり得ないミスでしょう。試走時は「北アルプス」のシールが少しはがれており「中央アルプス」と彫られた文字が見える状態でした。それが開催直後には新しいシールが貼られ「中央アルプス」が見えない状態でした。さらには台風被害のコースチェックの際には、そのシールがまたボロボロに。直射日光をまともに受ける金属板の表面ですので、シールがもたないようです。なので誤りの「中央アルプス」、正しい「北アルプス」のどちらかを解答すれば正解としました。ただし「北アルプスが間違い」、「南アルプス」という解答までは正解にできません。



なおこの間違いを最初に発見したのは、5CPの江戸屋商店の元気なお母さんです。これは偶然なのですが、私が出題を決めた後に分かった事実です。彼女が間違いに気付き役所勤めの知り合いに指摘、その後訂正シールが貼られるようになったのですが、それを私が出題した偶然にお互い驚いてしまいました。

Q-K(ヤギの効果) 正解率=71%

ヤギの放牧でこんなに効果があるとは知りませんでした。ところが1つだけ疑問が。ヤギも呼吸をするので「CO2ゼロで除草できます」は明らかに誇張です。機械での除草に比べれば「CO2大幅に減少」するのは間違いありませんが。

「景観が保たれます」「小型で飼育しやすい」など、主観的な要素を拾われた方が多かったです。



Q-L(Iのひらがな表記) 正解率=21%



このプレート、右から読むのはいいとして、アルファベットのかな表記にクセがあるので出題しました。ただし落とし穴付きで。「I」はいくつも登場します。1つだけカナ表記が違うので(長音がつくだけです)、いずれも答えないと正解にはなりません。

結果、一番の難問となりました。

Q-M(観光案内板の表裏) 正解率=92%

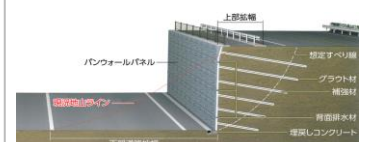
表裏で地図の方位が180度逆になっています。なので「左右が逆」というのは正確ではありません。方位以外に、説明板タイトルの「中央市観光案内」の大きな文字が裏側にはないことを指摘した方も正解です。これは作成者が気付いていなかったのですが、タイトルの有無は「最も異なる点」に十分相当するでしょう。



Q-N(擁壁のブロック超) 正解率=71%

最近の擁壁は単にコンクリートで壁を作るだけでなく、横方向に杭(アンカー)を打ち込んで力学的に支えるものが増えていきます。この擁壁は周りより新しく、恐らく決壊後に頑強なものに付け替えたのでしょう。

イメージ



17位までが全員正解、18位以下が全員誤答という面白い結果に。



Q-O(橋の架け替え) 正解率=58%

橋の手前にある石碑には多くの方が気付きました。「大正十一年四月十日」に渡り初めをしたことの記念碑のようです。現在の橋の竣工日は昭和ですから、以前は別の橋があったことが分かります。石碑に気付きながら、日付以外の要素(お金の単位など)から昭和ではないと判断した解答もありましたが、これらは状況証拠に過ぎず、より直接的な証拠(日付)がある以上、不正解としました。

Q-X 正解率=①100% ②88% ③92% ④100% ⑤29% ⑥100%

全体的に良い出来でした。見落とした方が若干いたのは、②佐々木則夫監督のサイン、③スズラン形の外灯。それぞれ、きみまる茶屋の布袋様の足元、4CPのすぐ先、にありました。布袋尊の頭上にあるQ-Gに気を取られると見落としてしまう設定でした。

多くの方が間違えたのが⑤。「何の初代チャンピオンか」を問うているので、「全国直売所甲子園」とだけ答えねばなりません。「何のチャンピオンになったか」という問題なら「2009」まで含めて正解なのですが、X問題だと思って、発見すれば後はそのまま答えるだけ、と思っているとこのような落とし穴に引っ掛かります。以前ぐるグルドライブクイズRound3「大井川鉄道めぐるっ茶」のX問題で、問題写真上隠されている数字のうち、機関車の車両形式だけを答える必要があった問題と同じパターンでした。

